

出雲の大型古墳 国の史跡指定100年記念企画について

出雲地方を代表する古墳として、出雲市には今市大念寺古墳、上塩冶築山古墳、上塩冶地蔵山古墳、松江市には大庭鶏塚や山代二子塚があります。これらの大型古墳は、大正13年(1924)に国の史跡として指定されました。

令和6年(2024)12月9日に国の史跡指定100年となることを記念し、島根県教育庁文化財課及び松江市と連携し「国の史跡指定100年記念企画 東西出雲の王」を開催します。市内では下記のとおり関連イベント及び展示を開催します。

記

<古墳一斉公開>

1. 日 時 令和6年10月5日(土)、6日(日) 9:00～16:00
2. 場 所 出雲市／今市大念寺古墳、上塩冶築山古墳、[※]上塩冶地蔵山古墳
※ 上塩冶地蔵山古墳には駐車場はありません。
松江市／大庭鶏塚、山代二子塚、山代方墳、岡田山古墳、岩屋後古墳
3. 申 込 不要
4. 内 容 それぞれの史跡において古墳解説を行います。
来場者には特製の「御墳印」を差しあげます。また、すべての御墳印を集めた方には景品を差しあげます。(数に限りあり)

<出雲弥生の森博物館 秋季企画展 「出雲平野の後期古墳」>

1. 会 期 令和6年9月28日(土)～12月28日(土)
9:00～17:00(入館は16:30まで、火曜日は休館日)
2. 関連講演会 ・令和6年11月9日(土) 14:00～16:00
岡林孝作氏(奈良県立橿原考古学研究所)
『「ひつぎ」からみた古墳時代の出雲』
・令和6年11月30日(土) 14:00～16:00
廣瀬 覚氏(奈良文化財研究所)
『古墳時代から飛鳥時代へ ―畿内と出雲を比較する―』
➢受講料:無料、定員:各80名
➢申込方法:電話、FAX、メールでお申し込みください。
3. ギャラリートーク
・令和6年10月12日(土)、11月17日(日)、12月15日(日)
・いずれも10:00～
・担当学芸員が解説します。(12月15日(日)は手話通訳があります。)
4. 3Dディスプレイで出雲平野の後期古墳をのぞく
・画面の前に立つだけで後期古墳の3D映像が体感できます。

<問い合わせ先> 出雲市市民文化部文化財課 担当/飯塚・坂本 (0853-21-6893)



出雲の大型古墳
国の史跡指定

100年



出雲の大型古墳 国の史跡指定

100年

国の史跡指定100年
記念企画

東西出雲の王

出雲地方を代表する古墳として、東部(松江市)には大庭鶏塚や山代二子塚、西部(出雲市)には今市大念寺古墳、上塩冶築山古墳、上塩冶地蔵山古墳があります。これらの大型古墳は、大正13(1924)年に国の史跡として指定されました。令和6(2024)年12月9日に国の史跡指定100年となることを記念し、古墳の一斉公開など関連イベントを開催します。

古墳時代後期(6世紀)の出雲地方は、意宇郡を中枢とした出雲東部の豪族と神戸郡を中枢とした出雲西部の豪族の2大勢力が存在していました。出雲東部の勢力が前方後方墳や方墳をつくったのに対し、出雲西部の勢力は前方後円墳や円墳をつくるなど、両者で古墳の形が明確に異なります。また、石室の構造や古墳で執り行われた儀礼なども異なり、それぞれ独自の古墳文化が发展します。

関連講座や展示では、改めて東西出雲の大型古墳に焦点を当て、それぞれの地域を治めた「王」について考えます。

写真：山代二子塚

関連イベント いにしえ倶楽部 夏スペシャル 「古墳時代の鏡を作ろう！」

定員
40名

日時 8.4日 10:00～12:00

会場 島根県埋蔵文化財調査センター
(松江市打出町33) [お問合せ]0852-36-8608

対象 小学生・中学生

申込 7月中旬受付
開始予定

※詳細は7月中旬の
埋蔵文化財調査センター
HPでご覧ください。



関連講座 松江市記念講演会 「出雲国成立と山代・大庭古墳群」

日時 8.31日 13:30～16:00

会場 松江市市民活動センター
(松江市白鷺本町43) [お問合せ]0852-55-5284

定員
180名

- 丹羽野裕氏(松江市文化財総合コーディネーター)
「山代二子塚古墳に眠るのは誰だ!?!」
- 佐藤 信氏(東京大学名誉教授)
「日本古代史上における6世紀の出雲」

関連講座 島根県古代文化センター 島根の歴史文化講座 「東西出雲の王」

定員
450名

日時 9.29日 13:00～15:30

会場 松江テルサ(松江市朝日町478-18) [お問合せ]0852-22-6725

- 永野智朗氏「出雲東部の大型古墳が語るもの」
- 黒田祐介氏「出雲平野の大型古墳」
- 鼎談(コーディネーター:池淵俊一)

関連展示 島根県立八雲立つ風土記の丘 秋季特別展 「王と前方後方墳」

会期 9.14日～11.24日
9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料

大人300円、大学生200円
高校生以下無料

島根県立八雲立つ風土記の丘(松江市大庭町456番地) [お問合せ]0852-23-2485

野津左馬之助が学史上はじめて「前方後方墳」と名づけたのが山代二子塚です。本展では、松江市を中心に4世紀から6世紀にいたる島根県内の前方後方墳や方墳に注目します。はたして、前方後円墳隆盛の時代に異彩を放ったもう一人の主人公は、出雲西部の勢力と対峙する異端者だったのでしょうか。

関連展示 出雲弥生の森博物館 秋季企画展 「出雲平野の大型古墳」

会期 9.28日～12.28日 9:00～17:00(入館は16:30まで)

出雲弥生の森博物館(出雲市大津町2760番地) [お問合せ]0853-25-1841

11.9日 ●岡林孝作氏(奈良県立橿原考古学研究所)
「「ひつぎ」からみた古墳時代の出雲」

11.30日 ●廣瀬 寛氏(奈良文化財研究所)
「古墳時代から飛鳥時代へ-畿内と出雲を比較する-」

関連イベント 古墳一斉公開

日時 10.5日 9:00～16:00

松江市	大庭鶏塚、山代二子塚、山代方墳、 岡田山古墳、岩屋後古墳
出雲市	今市大念寺古墳、上塩冶築山古墳、 上塩冶地藏山古墳

史跡指定100年となる古墳をはじめとした東西出雲主要古墳の一斉公開を実施します。当日は文化財専門職員による古墳解説を行います。来場者には特製の御墳印をプレゼント!

申込 不要 ※御墳印は数に限りがあります



出雲市市制施行 20 周年記念

出雲弥生の森博物館 2024 年 秋季企画展



出雲平野の 後期古墳

2024(令和 6)年

9/28(土) ⇒ 12/28(土)

関連講演会

11/9(土) 岡林孝作氏 (奈良県立橿原考古学研究所)
「ひつぎ」からみた古墳時代の出雲

11/30(土) 廣瀬 寛氏 (奈良文化財研究所)
古墳時代から飛鳥時代へ
一畿内と出雲を比較するー

いずれも 14 時～ 16 時、定員 80 名、受講無料

申込方法：電話・FAX・メールでお申し込みください。



 **出雲弥生の森博物館**
IZUMO YAYOINOMORI MUSEUM

〒693-0011 島根県出雲市大津町 2760 番地

TEL0853-25-1841 / FAX0853-21-6617

<https://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori>

yayoi@city.izumo.shimane.jp

●開館時間：9 時から 17 時（入館 16 時 30 分まで）

●休館日：毎週火曜日 ●観覧無料 主催：出雲市



博物館 HP

ギャラリートーク

- 10/12 日
- 11/17 日
- 12/15 日

いずれも
10 時～

担当学芸員が解説します。

(12/15 は手話通訳あります)